

# 浪江ネットワーク・コミュニティの映像記録

2015年9月

戦略的創造研究推進事業（社会技術研究）開発  
コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン 研究開発プロジェクト  
「広域避難者による多居住・分散型ネットワーク・コミュニティの形成」

総コミュニティ運営・デザイングループ  
早稲田大学 都市・地域研究所  
東早稲田大学創造理工学部建築学科 佐藤研究室

## ◆浪江復興まちづくり記録映像編集作品リスト

### No.1 なみえ復興塾 vol.1

副題：「浪江町協働復興まちづくりワークショップ」の記録 (2012. 5. 12～2012. 8. 18)

内容：2012年5月12日、第1回「なみえ復興塾」は二本松市で多くの浪江町民の参加を得て開催された。その後、南相馬市と東京で開催され、さらに回を重ねた。そして、2012年8月18日、なみえ協働復興まちづくりシンポジウムにおいて、それまでの議論と検討をまとめた「復興への道筋と24のプロジェクト」を発表することとなる。

YouTube＝ <https://youtu.be/DqDONI8B8tQ>

### No.2 なみえ復興塾 vol.2

副題：「浪江町協働復興まちづくりワークショップ」の記録 vol.2 (2012. 11. 03～2012. 11. 24)

内容：町内コミュニティ、郊外型町外コミュニティ、町中型町外コミュニティの検討を重ねる「なみえ復興塾」。模型によるシミュレーションを繰り返して生み出された提案例を、二本松市駅前の市民交流センターで開催された第2回「復興なみえ十日市祭」に集まった多くの町民の前で発表する。より具体的な内容に進む「なみえ復興塾」。塾に参加した町民は町の将来をみつめる。一方、現実な今を見せる「復興なみえ十日市祭」に集まった人びと。

YouTube＝ <https://youtu.be/KWiocN0kFUK>

### No.3 なみえ復興塾 vol.3

副題：「浪江町協働復興まちづくりワークショップ」の記録 vol.3 (2013. 2. 9～2013. 9. 14)

内容：なみえ復興塾では新交通システム「新ぐるりんこ」の検討が始まる。同時に検討されたのが帰還時の浪江町の姿。2013年3月9日、第2回なみえ協働復興まちづくりシンポジウムが開かれ、復興塾から「浪江宣言」が発表される。震災後1年が過ぎた浪江町、その様子に変化は無い。復興塾での成果をもとに、仮設住宅において、現状の生活と将来の希望などを聞くヒアリングが行われた。8月3日、「なみえ復興塾」では、二本松市内事業スキームを検討した。そして、2013年9月14日、浪江町の仮設住宅の自治会長が参集し、仮設住宅の今後と町外コミュニティについての検討会が開かれた。

YouTube＝ <https://youtu.be/Hq43Jn-tSQE>

### No.4 浪江町ー私たちの力で進む！ーvol.1

副題：コミュニティ再生に挑む浪江の人びと vol.1 (2013. 11. 1～2014. 5. 10)

内容：2013年11月1日、第1回ふくしま復興まちづくりフォーラムが開催され、浪江町、南相馬市、双葉町、富岡町、葛尾村の関係者が集まり、現況の報告と問題点を話し合った。翌2日、「第1回 浪江復興連絡協議会設立準備勉強会」が開かれ、「新ぐるりんこ」の実験運行も始まった。11月23日と24日、第3回「復興なみえ十日市祭」には、各避難先から多くの町民が集まった。

YouTube＝ <https://youtu.be/GnR4QoVTx68>

### No.5 浪江町ー私たちの力で進む！ーvol.2

副題：コミュニティの再生に挑む浪江の人びと vol.2 (2014. 6. 20～2014. 8. 11)

内容：2014年6月20日、浪江復興連絡協議会設立後、第1回目の勉強会が開催された。夏になり、「新ぐるりんこ」実験運行のモニターツアーが行われた。2014年8月6日、安達運動場仮設住宅において、近隣に計画されている県営復興公営住宅と共に隣接する地に自立再建による住宅地開発の可能性を検討するワークショップが開催され、町外コミュニティが現実味を帯びてきた。

YouTube＝ <https://youtu.be/RgJVPEaseFA>

## No. 6 浪江町ー私たちの力で進む！ーvol. 3

副題：コミュニティの再生に挑む浪江の人びと vol. 3 (2014. 10. 9～2015. 8. 27)

内容：2014年10月、新交通システム「新ぐるりんこ」の本格的試験運行のための説明会が開かれた。浪江復興まちづくり協議会の勉強会は定期的に行われるようになる。第4回「復興なみえ十日市祭」が今年も開催され、新ぐるりんこを利用して会場に来る仮設住宅住民の姿も見られた。2014年12月、建設学校跡地仮設住宅において、現地利用の復興住宅建設の勉強会が始まり地元自治会の方も参加して協働のまちづくりについての検討が模型を囲んで進む。浪江復興まちづくり協議会は、2015年5月20日、一般社団法人とすることが決議され、さらに、3つの町外コミュニティ実現に向けての進捗報告と実現へ向けての意見交換が継続されている。

YouTube＝ <https://youtu.be/AK9Dug5J55s>